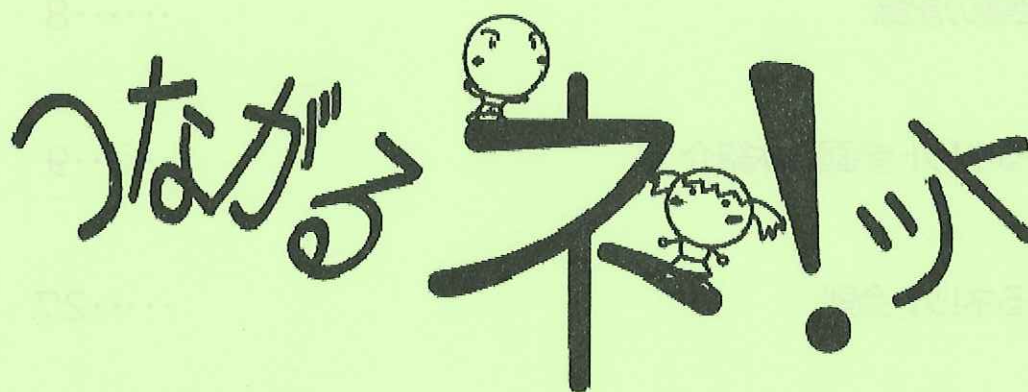


しまね子育て子育て支援ネットワーク

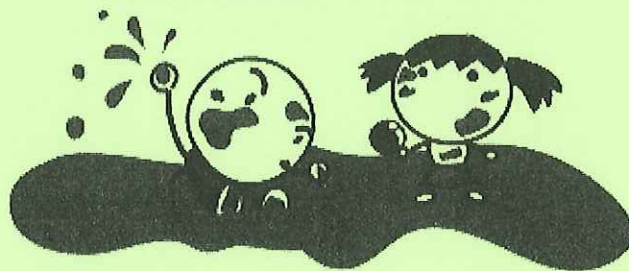


つながるネ！ット
2021 年度活動報告



もくじ

つながるネ!ットとは1
事業報告3
事業・会議の記録8
つながるネ!ット参画団体紹介9
つながるネ!ット会則27



つながるネ！ットとは？

“つながるネ！ット”は、「未来かがやく子ども達に健やかに育てほしい」と願って活動している島根県内のNPO・子育てサークル・子育て支援団体等の情報交換と協働のネットワークです。

このネットワークは、2004年9月、島根県内でそれぞれ独自の子育て支援活動を続けていた12団体の共同により開催した「子どもとメディア」に関する問題を切り口にした事業をきっかけに発足しました。2005年度からは、それぞれの地域に根ざした子育て支援活動に加え、“つながるネ！ット”参画団体として情報の共有や研修などを行っています。（2021年度3月末現在、参画団体27団体）

■ つながるネ！ットが大切にしていること

- ★ 人と人とのつながり
- ★ 各団体の“持ち味”や“思い”
- ★ したいときに参加できる緩やかなネットワーク

■ つながるネ！ットの活動（2021）

★こころプロモーション事業

西部

- 「広げよう！子どもの権利条約～hamada～」
9月26日（日）13:00～14:40 オンライン視聴
Right～みんなにとって「一番いいこと」子どもの「あたりまえ」を止めない～Part2
10月12日（火）子どもの基本学習会（火）オンライン視聴
11月6日（土）7日（日）子どもの権利条約フォーラムinかわさき オンライン視聴
2月18日（金）子どもに優しく温かい地域を目指して（大田市）オンライン視聴

東部

- コラボ事業
7月30日（金）おやこ劇場松江センター&松江友の会「SDGSわたしたちにできることから」
7月21日（水）親子リズムサークル&みるくの会「紙芝居と流しそうめんとプール遊びの集い」
- オンライン研修会
11月6日（土）13:30～15:30 「コロナ禍だから知りたいSOSの出し方教育って？」
講師 重永 侑紀(にじいろCAP代表理事)

★総会 東部 4月27日(火) 西部 5月19日

★活動報告書 150部作成 9月

★県との意見交換会 11月17日(県庁)

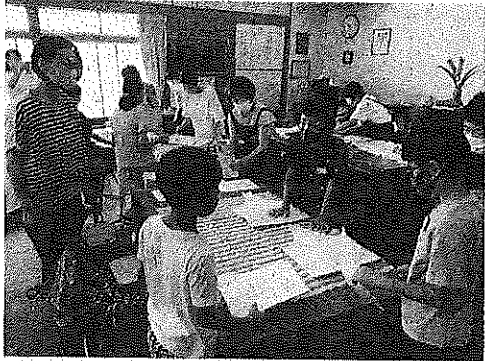
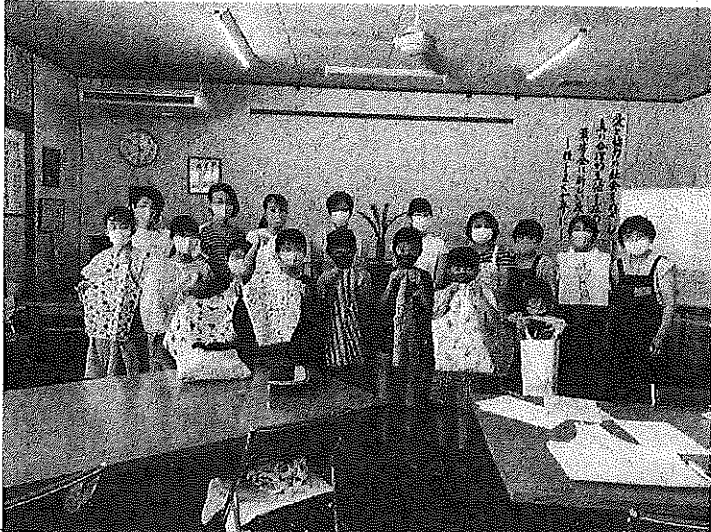
略年譜

2004	「つながりとぬくもりのあるまちを創ろう」事業 島根ふれあい環境財団 21 委託事業 (2004 年度末 参画団体 12 団体)
2005	『つながるネ！ット』発足 ホームページ立ち上げ 活動交流サロン (9 団体) 汐見稔幸氏ワークショップ&講演会 (2005 年度末 参画団体 23 団体)
2006	つながるネ！ットパワーアップ計画 子育て子育て支援者の心得づくり 県外交流会視察(岡山、埼玉、福岡) 活動交流サロン (5 団体) 全県交流会 (2006 年度末 参画団体 33 団体)
2007	活動交流サロン (6 団体) しまね子育て支援ネットワーク事業 (3 団体) つどいの広場研修事業「子育てひろば研修セミナー」<島根開催> (2007 年度末 参画団体 28 団体)
2008	「学びあい・支えあい」地域活性化推進事業 しまね子育て支援ネットワーク事業「子育て支援スタッフ交流会」 (2008 年度末 参画団体 25 団体)
2009	子育てNPO活動者研修 IN しまね つながるネ！ットCANPANブログ開設 (2009 年度末 参画団体 25 団体)
2010	しまね社会貢献基金登録団体登録 NPO 活動推進自治体フォーラム島根参画 全県交流会 2010 (2010 年度末 参画団体 25 団体)
2011	パパママ支援講座 (松江・浜田) 全県交流会 2011 赤ちゃんパワーを活かした「ひと・まち作り」事業 5 周年こっころフェスタ参画 (2011 年度末 参画団体 30 団体)
2012	パパママ応援イベント (松江・浜田) 全県交流会 2012 (松江・浜田) いいこといっしょにいきいきフェスタ★2012 参画 (2012 年度末 参画団体 30 団体)
2013	パパママ応援イベント (松江・浜田) 全県交流会 2013 (松江) (2013 年度末 参画団体 33 団体)
2014	パパママ応援イベント (松江・浜田) 全県交流会 2014 (松江・浜田) (2014 年度末 参画団体 29 団体)
2015	パパママ応援イベント (松江・浜田) 全県交流会 2015 (松江・浜田) (2015 年度末 参画団体 29 団体)
2016	全県交流会 2016 (松江) 県内講座 「あそび」『居場所』 (2016 年度末 参画団体 33 団体)
2017	全県交流会 2017 (松江・浜田) 県と子ども子育て関係団体の意見交換会：東部・西部 (2017 年度末 参画団体 31 団体)
2018	全県交流会 2018 (松江・浜田) 県と子ども子育て関係団体の意見交換会：東部・西部 (2018 年度末 参画団体 31 団体)
2019	全県交流会 2019 (松江・浜田) →新型コロナウイルスのため中止 県と子ども子育て関係団体の意見交換会：東部・西部 (2019 年度末 参画団体 31 団体)
2020	こっころプロモーション事業 (松江・浜田) (2020 年度末 参画団体 30 団体)
2021	こっころプロモーション事業 (松江・浜田) (2021 年度末 参画団体 27 団体)

つながるネ！ ット西部事業報告

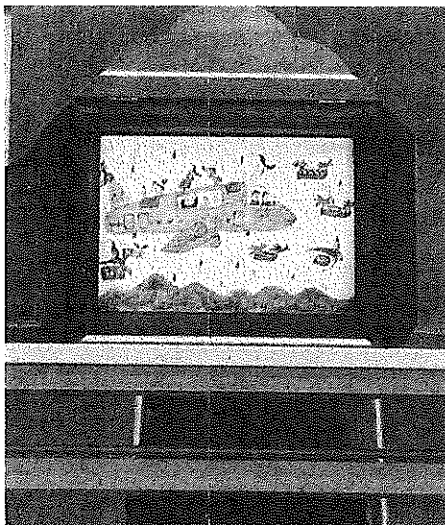
事業名	令和3年度こっころプロモーション委託事業 しまね子育て支援ネットワークつながるネ！ ット西部補助金事業 広げよう！子どもの権利条約～hamada～
目的	「子どもの権利条約」を地域の大人や西部メンバーと学習する機会を設ける。 子どもにやさしいまちづくりの基本となる条文の理解を深め合う。
事業内容	<p>●西部主催事業</p> <p>Right～みんなにとって「一番いいこと」子どもの「あたりまえ」を止めない～part.2 2021年9月26日(日)13:00～14:40 いわみーる会場・自宅オンライン視聴参加 27名(西部23名 東部4名) 本会場 まなびあい、語りあうひろば ふかめる・ひろげるシンポジウム (@東京ブーク人形劇場) 講師：増山均、峯真人、木下勇、梶木典子</p> <p style="text-align: center;">☆ 参加者アンケートより抜粋 ☆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスを真ん中に置くのではなく、子ども、人の生命、心などを真ん中に(峯先生)。外遊びをしないと民主主義が維持できない。遊びこそ子どもの最大の参画である(木下先生)。 ・リスキープレーはちゃめちゃ…が免疫力も上げる。 ・遊びは子どもの主体性(参画)を育てることにもつながり、ひいてはそれは子どもに優しいまち(すべての人が幸せに暮らせる)づくりにもなるということが分かりました。様々な団体の活動(あらゆる角度から)を知ることができました。IPAなど…。 ・子どもにとってあそびがどれだけ大切なのか、科学的に深まり、多角的に広がりよく理解できました。印象に残ったのは、DVシェルターでのプレイルームや道路のあそび場です。福祉施設が子どもの生育環境として考えられたものであってほしいです。保育園や学童クラブなども同様です。ビルの一室、園庭なしでキューキュー詰め。学校もそうです。子どもにとって「やさしいまちづくり」いいですね。 ・専門家の方たちが、子ども中心の社会を推進するためにいろいろ活動されているのを知って、心強く感じた。この意識が日本の当たり前になるためには、まだまだ時間はかかるであろうが、まずは浜田でできることを根気強く取り組んでいく必要があると改めて感じることができました。 <p>●子ども基本法学習会 2021年10月12日(火) オンライン視聴8名 ●子どもの権利条約フォーラムinかわさき 2021年11月6日(土)・7日(日) オンライン視聴3名 ●子どもに優しく温かい地域を目指して(大田市) 2022年2月18日(金) オンライン視聴4名</p>
振り返り	<p>昨年度は発信力の弱さが課題だったが、今年度はFacebook を開設し活動をUPしている。子どもの権利について学習した情報を共有したことで、機運を高め合えた。</p> <p>西部メンバーが「はまだ市民一日議会」に参加し、子ども条例づくりの必要性を訴えたり、浜田市内の学校が休校した際には、「こどものけんりじょうやくしてますか？」と題し、YouTube 動画を作成し配信。子どもが持っている権利について分かりやすく語り掛ける内容で、大人にも分かりやすい動画は好評だった。</p> <p>来年度は、浜田市子ども条例制定へ向けた計画を練り、行政にも発信しながら進めていきたい。遊びながら理解できる“子どもの権利ワークショップ”も検討していく。</p> <p style="text-align: center;">※西部団体 Facebook (広げよう！子どもの権利条約～hamada～)</p>

実施報告書

事業名	こっころプロモーション事業 「SDGs わたしたちにできることから」
目的	つながるネットに参加している各種団体の交流と勉強会 環境について親子で学び、自分たちでできることを実践する
事業内容	海の環境汚染を学んだ後、エコバックづくり
事業の様子 (他団体との交流等)	<p>2021年7月30日(金)9:30~12:00 場所:松江友の会 友の家(松江市大庭町) 講師:松江友の会 参加者:13名(小学生8人、大人5人)、スタッフ8人</p> <p>●地球の環境汚染について写真を見ながら親子で学ぶことができた。講師の先生の話が分かりやすく子どもが環境課題について身近な課題として考えることができてよかった。プラスチックを減らしていくこと、いきものの暮らす環境が汚染され命が奪われていることを自分たちの行動で変えられることを子どもたちが感じていることが感想からしることができた。実際にエコバックを作成したことで日々の生活に生かせることも大きな学びとなった。</p> <p>●松江友の会、おやこ劇場とコラボしてお互いの強みを生かした事業となった。事前の打ち合わせ、事後の振り返りを行いお互いの良さを実感し良い関係作りにつながった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>

つながるネ！ット 東部団体コラボ企画報告

コラボ団体 : みるくの会 親子リズムサークル	
め あ て	夏休み初日の企画なので、とにかく親子やお友だちと楽しむことが一番のめあてです。 コラボによって実現した、松江市立中学校の美術教員である谷口良太先生が制作した紙芝居「どんどん木を植えよう」をみて、自然を守ること、気候危機の問題を親子で考えるきっかけをつくること。 そして、子育て世代や子どもたちの中で、SDGzの意識やとりくみをすすめていきたい。
企 画 の 概 要	(実施事業名) 紙芝居と流しそうめんとプール遊びの集い (実施事業内容) 10:15～ みるくの会の出し物 ペープサート「シャボン玉」 谷口良太制作: 紙芝居「どんどん木を植えよう」 大型絵本「びよーん」「ぞうくんのさんぽ」 10:40～ そうめん流しの装置を牛乳パックで作る・プール遊び 11:20～ そうめん流し開始 12:00 かたづけ開始 12:30 終了 (実施時期) 2021年7月21日(水) 10:00～12:30 (実施会場) 松江市 城東公民館 (参加者) 0歳～小学生20人 保護者14人 (参加人数) 親子14組、親子リズムサポーター3人、みるくの会3人
感想 参加者のほとんどが、谷口良太さんの紙芝居を始めて見ましたが、お話の中に「どんどん木を植えよう」のフレーズで、くり返し歌が出てくるので、いっしょに歌ったり、体をゆらしたりして見ていました。先日、松江市は大雨災害に見舞われたばかりなので、森林を守ることの大切さを肌身に感じているところです。楽しい集いの中にも、気候危機の問題を考える機会をつくることができよかったです。	



実 施 報 告 書

事業名	<p>こっころプロモーション事業</p> <p>講座「コロナ禍だから知りたい SOS の出し方教育って？」</p> <p style="text-align: center;">～子どもたちが安心して暮らせるまちをめざして～</p>
目的	<p>コロナ禍の中で、学童期から思春期の子どもの心身の健康への影響が心配されている。子どもの声を聴き、代弁し、子どもが暮らしやすい環境をつくるための課題考える。</p>
事業内容	<p>日時 11月6日(土) 13時半～15時半</p> <p style="text-align: center;">オンライン形式</p> <p>参加者 つながるネ！ット7団体14名 一般参加16名</p>
事業の様子 (他団体との交流等)	<p>参加者の感想より</p> <p>○楽しくて、貴重な話ありがとうございました。意見が違うのは当たり前だと思っ て、選択肢の幅を広げたいとPTA活動をしています。法のこと、アドボカシーのこ とを知ると自分たちの活動に自信が持てました。子供が自分事として自分の意見を持 つていてと思ってPTA活動していますが、これで会ってるのかな～と考えることもある ので、活動をされている方や、法があるのを知ると自分の活動にも自信になります。</p> <p>○アドボケイトできる人になりたいと思って、保育士資格を取ったり、今はインクル ーシブ教育について学び、今回アドボカシーということを知り、尚一層知ることのみ んななしていただくことの大切さを痛感しました。権利の意味が言葉だけではなく、 実際の例を出していただいた研修でしたので、理解しやすかったです。企画して いただき、ありがとうございました。</p> <p>○事前にパワポ資料もお知らせいただき大変丁寧に準備いただいたことを感謝してい ます。仕事の関係で遅刻して入室し、しかも前半は落ち着いて視聴できなかったの ですが、事前に資料いたまっていたので多少予習できており、パソコン画面から離れて いても音声でも理解することが出来ました。講師の重永さんの説明も分かりやすく、 スピードも適切でとても満足いく研修でした。ありがとうございました。</p> <p>○この様な研修の機会をありがとうございました。私が属する団体にも伝えます。北 九州出身の私は先生の時に出る方言が嬉しく温かみを感じました。先生が関わって いるお子さん達のほっとする気持ちに触れた気が致しました。感謝致します。</p> <p>○オンラインでよく企画してくださいました！！</p> <p>○初めて聞く言葉もありましたが、大変わかりやすい研修でした。日常での子ども たちとの関わりにも役立てていこうと思いました。</p> <p>○島根県での取り組みや独立アドボカシー設立はどの程度進んでいるのでしょうか。</p>

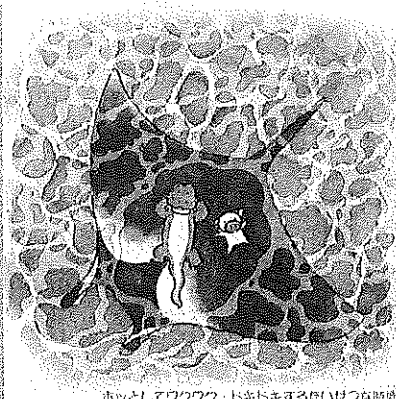
Right

～みんなにとって一番いいこと～
子どもの「あたりまえ」を止めない～PART.2

9/26 (SUN)
13:00～14:40

申し込み方法：電話・FAX・メール
申し込みQRコード

(詳しくは裏面にあります) ※要申込み
問合せ先：つながるネ！ット西部世話人
NPO法人浜田おやこ劇場
住所：浜田市黒川町1124-5
Tel・Fax：0855-23-6396
Email：oyako-chan@h8.dion.ne.jp



ホッとほっこり、トキトキする優しい時間

会場

サテライト
(いわみーる401)
or
自宅オンライン

参加費

(サテライト・自宅オンライン)

500円

(1000円のところ500円を
つながるネ！ットより補助します)

*オンライン参加の方は参加費支払方法選択
事務局に直接支払いor振り込み希望

ココロ

つながるネ！

まなびあい、語りあうひろば ふかめる・ひろげるシンポジウム (@東京ブーク人形劇場)

「心と体をしっかり休ませ、自分で選んで好きなことができる時間を持ち、生活の真ん中にあそびをおいて、文化的な生活の中で暮らし、芸術にふれて心をふるわせる。」そんな子ども時代を全ての子どもたちに保障しなければならないと、国際社会と誓った「子どもの権利条約第31条」。日本の子どもたちにとって、この31条の実現が今とても急がれる課題だと考え、今年もフォーラムを開催します。

コーディネーター：増山均 (31条のひろば実行委員長/早稲田大学名誉教授)

シンポジスト：峯真人 (日本小児科医会公衆衛生委員会担当理事)

木下勇 (日本学術会議「子どもの成育環境分科会」委員長)

梶木典子 (IPA日本支部代表/神戸女子大学)

Art.31

“つながるネ！ット”は、「未来かがやく子ども達に健やかに育てほしい」と願って活動している、島根県内のNPO・子育てサークル・子育て支援団体等の情報交換と協働のネットワークで、2004年9月に発足しました。人と人とのつながり、各団体の“持ち味”や“思い”を大切に、緩やかなネットワークです。

昨年私たちは、「子どもの権利条約31条のひろば」事務局長・大屋寿朗氏さんによるオンライン講演会「Right～みんなにとって「一番いいこと」子どもの「あたりまえ」を止めない～」を開催しました。長引くコロナ禍の中、子どもの豊かな育ちに欠かせない、遊びや休息、休息、文化的・芸術的生活への参加も制限されがちです。今年も子どもの権利条約31条にフォーカスをあてた「31条ひろば」のシンポジウムをみなさまと視聴したいと思います。

また、浜田市に包括的な子どもの権利条例をつくり、子どもにやさしいまちづくりをしたいと願い、プロジェクト「広げよう！子どもの権利条約～hamada～」も始動しました。情報発信していきますので、是非アクセスしてみてください。



しまね子育て子育て支援ネットワーク つながるネ！ット西部団体として活動しています
 しまね“あそぼっ！”の会・浜田市子育て応援隊・おはなしタンポポ・
 おしゃべりなめだまやき・NPO法人浜田フットサルクラブ・Codomoto+・うみと
 COLO 浜田のまちの縁側・NPO法人浜田おやこ劇場



申込みFAX用紙

NPO法人浜田おやこ劇場 行
 FAX:0855-23-6396

Right

～みんなにとって「一番いいこと」子どもの「あたりまえ」を止めない～PART.2

～申し込み必要事項～

お名前

(申込QRコード)

連絡先

Mail

参加方法 (☑お願いします) サテライト会場

自宅でオンライン (支払方法：事務局来局 振り込み)



コロナ禍だから知りたい

SOSの出し方教育って？

～子どもたちが安心して暮らせるまちをめざして～

思春期の子どもの目線で作られた「SOSの出し方教育」は、子どものいのちと権利を守るためのプログラムです。増える子どもの自死、ストレス反応など、コロナ禍における子どもの状況をとらえ、子どもたちが安心して暮らせるまちづくりを考えてみませんか。

日時：11月6日(土)13:30～15:30
※13:00から入室開始します。

講師：重永 侑紀氏
定員：30名
参加費：無料

主催：つながるネ！ット
申込先：NPO 法人おやこ劇場松江センター
Tel/Fax 0852(22)4937
e-mail oyakomatsue@gmail.com
以下の申込用紙の内容をメールかfaxで申込みください

講師 しげなが ゆき
重永 侑紀氏

全国各地で研修・講座・ワークショップを実施。
子どもに向かう虐待やいじめ、性犯罪などの暴力を減らすための予防教育や、教育医療福祉に携わる専門職へのプログラムを開発し、人づくり地域づくりを実践中。福岡県在住。

- *にじいろ CAP を 1999 年に設立 代表理事
- *一般社団法人さが子どもにやさしいまちづくりセンター代表
- *CAP センター・JAPAN トレーナー
- *純真学園大学看護学科非常勤講師
- *WHO 認定久留米市セーフコミュニティ児童虐待防止委員
- *佐賀市子どもの居場所運営協議会委員 他

申込用紙

11/6(土)コロナ禍だから知りたいSOSの出し方教育って？研修

□名前: _____

□メールアドレス: _____

□所属・職種 : _____

※オンライン上でのグループワークを予定しています。

※見るだけ、聞くだけでのご参加も歓迎です。

つながるネ！

2021年度事業・会議の記録

こころプロモーション事業 西部

「広げよう！子どもの権利条約～hamada～」

9月26日（日）13:00～14:40 オンライン視聴

Right～みんなにとって「一番いいこと」子どもの「あたりまえ」を止めない～Part 2

10月12日（火）子どもの基本学習会（火）オンライン視聴

11月6日（土）7日（日）子どもの権利条約フォーラム in かわさき オンライン視聴

2月18日（金）子どもに優しく温かい地域を目指して（大田市）オンライン視聴

こころプロモーション事業 東部

コラボ事業

7月30日（金）

おやこ劇場松江センター＆松江友の会「SDGS わたしたちにできることから」

7月21日（水）

親子リズムサークル＆みるくの会「紙芝居と流しそうめんとプール遊びの集い」

オンライン研修会

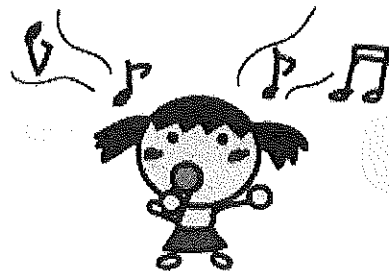
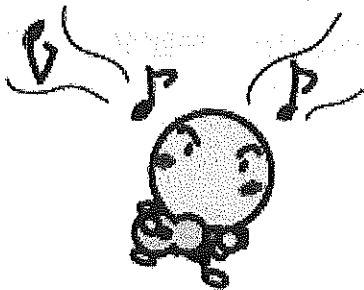
11月6日（土）13:30～15:30 「コロナ禍だから知りたいSOSの出し方教育って？」

講師 重永 侑紀(にじいる CAP 代表理事)

総会 東部 4月27日(火) 西部 5月19日

県との意見交換会 11月17日（県庁）

世話人会 ① 6月7日 ② 9月9日 ③ 11月17日 ④ 12月2日 ⑤ 3月15日（オンライン）



つながるネ!ツの仲間たち

松江市

島根CAP

CAPとは、子どもたちがあらゆる暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。

いくら子どもが心配でも、おとなが一日中そばにいて守ることはできません。

でも、何かあった時、子どもがどう対処できるかを教えておくことはできます。

子どもへの暴力はあとをたちません。

子どもへのあらゆる暴力を許さないCAPプログラムは子どもの人権意識を育て、

子どもの”内なる力”を引き出すエンパワメントの理念に基づいたものです。

子どもたちの声を聴くことのできる大人が増えることを願って活動しています。

お申し込み・お問い合わせ

●島根CAP事務局●

〒690-0011 島根県松江市東津田町 1688-16 原方

TEL: 090-7995-9037 (成瀬)

FAX: 0852-24-7400

2021 城西プレーパーク

城西プレーパーク実行委員会

2002年より城西地区を中心に子ども達の自主性を尊重しつつ、のびのびと遊ぶことのできる居場所づくりと、遊びを通して大人のネットワークづくりを中心に活動中。

城西公民館ニコニコ交流広場を会場に子どもたちの自由な遊び場プレーパークを開園しました。

各回 20~60人の子ども達が遊びに来ています

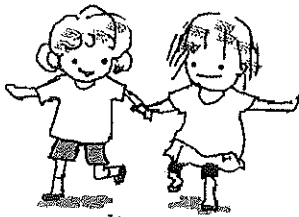
コロナ過で出来なくなったことは多いけど、子ども達は元気に遊んでいますよ！大人も出来ることをするだけです



やっぱり夏はプールだね



みんなで、ふとんほし



プレーパークの開園

土曜プレーパーク（毎月1回土曜日午後開催）

4/17・5/22・6/26・9/25・10/23・11/13

夏連続開催 7/30・31 13時~16時



ハンモックでお昼寝!



なんかできてきたぞ~!



~連絡先~

☎ 0852-26-2659 (城西公民館)

✉ jyousaipp@gmail.com

🌐 www.facebook.com/jyousaipp

松江友の会 2021 年度活動報告

松江友の会は 1933(昭和 8)年創立。現在約 60 名の会員が松江友の家を活動の拠点に「衣・食・住・家計・子育て・環境」などについて学んでいます。会員の学びのための「生活勉強会」のほか、「家事家計講習会」「製作品セール」「正月料理講習会」などの定例行事や、若い家庭に向けての「生活講習会」他各種講習会を行っています。2021 年度はコロナ禍でしたが、オンラインを活用し、感染予防対策をしながら活動しました。特に子どものことや若い家庭とのつながりを大切にしています。

全国友の会は 1930(昭和 5)年、日本初の女性ジャーナリスト羽仁もと子を中心に、その創刊による雑誌「婦人之友」の愛読者によって誕生した団体です。現在は海外を含め日本各地に 180 の友の会があります。

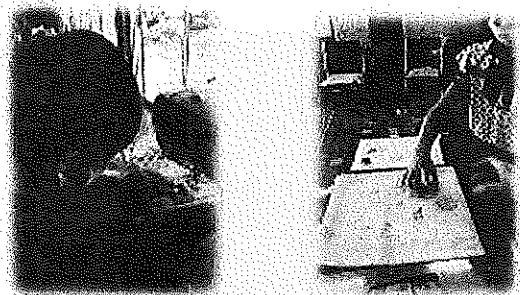
● 乳幼児を持つ母のグループ

月 1 回親子で集まっています。日々思っていることを話し合い、生活リズムを守る工夫や目安の量を心がける食の勉強などを一緒にしています。

2021 年度は友の家と会員の農園で 4 回、オンラインでも 3 回実施、羽仁もと子の文章を読み、子育ての様子を聞いたり、オンラインではパンケーキや鍋帽子の料理実習を見てもらいました。農園見学は自然との関わりを持つことができ好評でした。毎回手遊びやわらべうたも楽しみました。

● 小学生を持つ母のグループ

夏休みにおよそ劇場松江センターとのコラボ企画で『SDGs 私たちにできることから』を行い、環境について学んだ後、エコバッグ作りをしました。ミンがはじめての子どもも仕上げるのが出来たと好評で、私達も元気をいただきました。



● 中高生を持つ母のグループ

8 月に 1 回「婦人之友」「羽仁もと子著作集」を読み、思春期の子どものお話を話し合いました。又、この年代に関心のある教育費についても話し合いました。

● ひまわりの会

不定期に、くぎ打ちやおやつ作りなど小学生の子ども達の「やりたい!」事を中心に会員宅や公園で行なっています。今年度は春に親も参加して「入学進級おめでとう」の会を公園の桜の木の下で行いました。

会員の子どもと地域の子ども達の小さな居場所です。

● 土曜おさなご広場

2016 年度より、毎月第 3 土曜日の 10 時~13 時、「松江友の家」を開放して、親子の居場所づくり・子育て応援の環境を用意していましたが、2021 年度はやむなく休止しました。「いつでもどうぞ」の思いは変わりません。

★「野の花食堂」「すずめの市」出店

野の花食堂は、大庭町の出雲かんべの里にあるかんべ茶屋にて、会員の畑でとれた旬の野菜を使った〈野の花ランチ〉を「野の花食堂」として出店していました。現在、休止していますが、それにかわり 2021 年度から八雲風土記の丘で毎月第 3 日曜日に開催される「すずめの市」に出店し、会員手作りの軽食とおやつの販売をしました。毎月好評です。



松江友の会

松江市大庭町 1595-5

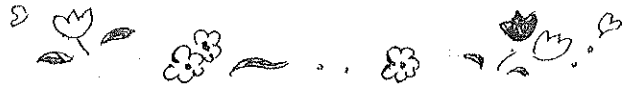
TEL/FAX : 0852-23-1676

matsue.tomonokai@gmail.com

<https://blog.canpan.info/tomonokai/>



みるくの会



2021年度 活動報告

— 人形劇公演 —

- ♪ 7月21日 (水) おもこリズム 城東公民館
- ♪ 11月 2日 (火) 玉湯つかよ(観劇会) 玉湯学園
- ♪ 12月 10日 (金) クリスマス会 乃木公民館
- ♪ 14日 (火) " 八雲幼保園
- ♪ 17日 (金) " 持田公民館
- ♪ 20日 (月) " 突道町子育て支援センター

と 2月、3月の公演は中止となりました。残念

島根県緑化推進委員会より、谷口良太さんの作「どんどん木を植えよう」という紙芝居をいただきました。上演しました。紙芝居をみて子どもたちが植樹の大切さを知って、心に留めておいてくれるといいなと思います。

本年度もささやかではございますが、東日本大震災の被災地の子どもたちに寄付をすることができました。

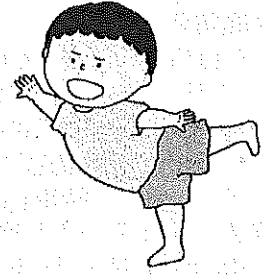


12月は
忙しいです!!
楽しいです!!

代表
同席 喜美子

新日本婦人の会

親子リズムサークル



活動の中心は、親子リズム体操です。この体操は、歌や音楽に合わせてうさぎになったり、トンボになったりしながら、手足を動かすことで脳を刺激し、全面的な発達をうながす体操です。また、毎月、おもちゃ工作や誕生日会、笹巻きやそうめん流し、芋ほり遠足など季節行事や、備蓄品を使った防災クッキングや戦争体験を聞く会、性教育などの勉強会も企画します。

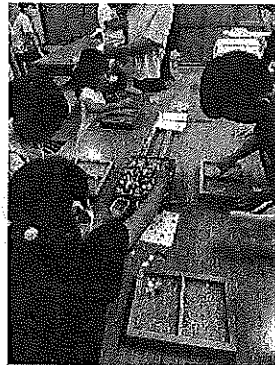
遊ぶ、食べる、ふれあうなど子どもの成長発達に不可欠な時間、親がほっとする場をつくることにこだわってきました。県内には、松江、斐川、出雲、大田、益田にサークルがあります。



夏と春におまつりごっこ



10月に赤ちゃんサークル発足して、毎週活動



夏休みに紙すき体験



性教育サークルも発足して毎月活動



小児推拿セミナーで簡単なケアを習得

親子リズムの
ホームページ



松江の親子リズムサークル

- ・ティンカーベル…毎週（木）城東公民館
- ・ティガーサークル…毎週（金）城西公民館
- ・いちごサークル…毎週（金）津田公民館
- ・ポップコーン…毎週（水）津田公民館
- ・おうち de 性教育サークル：月一回
- ・毎月第3週（土）親子パン作り

問合せ先：新日本婦人の会 松江支部 21-0943 担当：成瀬090-7995-9037

事務所：松江市南田町112-3 メール：成瀬 naru.miya.7@ksj.biglobe.ne.jp

【舞台芸術鑑賞事業】

< 舞台鑑賞例会 >

- 5月9日(日) 「おきゃくおこわり」(低学年)
- 5月29日(土) 「アラビアンナイト」(高学年)
- 12月19日(日) 「オズのまほうつかい」(合同)
- 3月18日(金) 「砂影じじいのむかし話」(高学年)
- 3月19日(土) 「砂影じじいのむかし話」(低学年)

< 地域子どもフェスティバル事業 >

- 7月10(土)・7月11日(日)
- 「たっちゃんの紙芝居ザ・ベスト」

【子どもの諸活動支援事業】

- 5月16日(日)天馬山登山
- 10月2日(土)親子デイキャンプ (ひまじん labo)
- 11月28日(日)子どもデイキャンプ (忌部自然休養村)
- 12月27日(月)中高生鍋 (おやこ劇場事務所)
- 3月20日(日)中高生帰日合宿&新中高生を祝う会(おやこ劇場事務所)

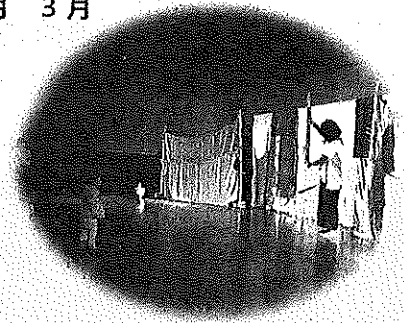


【文化事業】

- 7月31日(土)りらくすコンサート (松江カラコロ広場)
- おかげ天神出店 4月 5月 6月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
- 2月19日(土) げきじょこまつり (いきいきプラザ体育室)

【子育てと文化体験事業】

- 4月17日(土)おやこ劇場のことを語ろう会「NPO 法人化のはなし」
- 6月20日(日)子どものことを語ろう会「えほんのはなしませんか」
- 11月27日(土)大沢愛さんのわらべうた講座 (スティック交流ホール)



【ほっと♡ちょこっとカフェ】

- 5月26日(水)おさんぼしましょ (末次公園)
- 6月27日(日)ただじゅんのあそびっこ (サンライフ松江)
- 8月28日(土)人形劇団ののはなさんとウレタン人形づくり (島根県民会館多目的ホール)
- 8月29日(日)人形劇団ののはな「ちいちいにんにん」 (プラバホール大会議室)
- 9月22日(水)ほっちよこフリーデー (おやこ劇場事務所)
- 10月19日(火)0さいからのおとあそび(スティック1階展示ホール)
- 11月28日(日)大沢愛「かぜのうた」(スティック5階交流ホール)
- 12月8日(水)クリスマスオーナメントづくり(おやこ劇場事務所)
- 3月2日(水)おひなさま手作りの会 (おやこ劇場事務所)

【広報事業】

おやこ通信発行 他

【ネットワーク事業】

つながるネ! ット・中四国ネット 他

【委託事業】

生の楽習講座参加親子募集
つながるネ! ット こころプロモーション事業



〒690-0874

島根県松江市中原町 71 番地

TEL・FAX : 0852-22-4937

E-mail : oyakomatsue@gmail.com

ブログ : <http://blog.canpan.info/oyakomatsue/>

Facebook : <https://www.facebook.com/oyakomatsue>

公式 LINE



おやこ劇場の活動は、
あなたから社会を動かしています。

NPO 法人浜田おやこ劇場 2021 年度活動報告

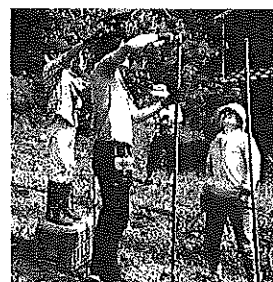


☆ 鑑賞事業

- ◆ 年間の鑑賞例会運営 各担当ブロックまたは低学年・高学年世帯で会員が運営
2021年 5月29日(土)チキキパークウ「Witty Look の Life's a Circus」
7月10日(土)劇団風の子九州「やだ、やだあっかんべー!」
10月16日(土)マーガレット一家「たっちゃんの3つのシン紙芝居」
12月11日(土)人形劇団ココン「トレテックパレード」
12月12日(日)人形劇団ココン「カボとピノ」



- ◆ おやこ de アートスタート事業 (コロナ禍における NPO 緊急支援事業費補助金事業)
小学生以下の世帯対象に1回限りモニターとして招待
…31世帯89名(大人40名、子ども49名)参加



子どもの諸活動事業

- ◆ キャンプ事業 8月7日(土)・8日(日)夏キャンプ 場所:みと自然の森(益田市)
- ◆ おやこ農園 年間通して野菜を育て収穫する活動 場所:弥栄町の畑

文化事業

- ◆ 「たっちゃんの紙芝居」(浜田市市民協働活性化支援事業補助金)
10月15日(金)～10月18日(月)子育て支援センターすくすく、
放課後等デイサービスゆうはーと、世界子ども美術館、夕日ヶ丘聖母幼稚園
- ◆ 大沢愛さんのわらべうた講座(浜田市すくすくプラス事業補助金)
11月29日(月) 場所:石見まちづくりセンター研修室 …0～2歳児親子7組、大人10名参加

☆ 子どもと文化事業

- ◆ すぺーすひだまり 毎月第1・3金曜日 年間19回 場所:子育て支援センターすくすく
- ◆ 「青少年保育ボランティア養成講座」(浜田市すくすくプラス事業補助金)
場所:浜田市立中央図書館 10月23日(土)9:30～11:30 参加者:高校生4名
10月30日(土)9:30～11:30 参加者:中学生3名、高校生3名
- ◆ 劇団風の子九州 表現ワーク (浜田市すくすくプラス事業補助金)
2021年6月19日(土)・20日(日) 講師:あさのゆみこ 場所:石見まちづくりセンター研修室
- ◆ おしゃべりサロン サンキャッチャー作り 7月25日(日)10:00～11:30 場所:いわみーる園芸実習室

☆ 自主サークル

- ◆ KRK(高学年例会企画部) 小5～中3 11名で活動
2022企画準備・資金作り(ポップコーン販売)・広報チラシ作り
- ◆ おやじの会(会員父さん)約20名で活動 鑑賞例会の搬入搬出手伝い・駐車場係
- ◆ 手芸部 手作り品を販売し活動支援・モノ作りを通じた会員同士の交流



☆ 協働事業

- ◆ つながるネット 西部交流事業打合せ
- ◆ ヤングサポーター育成チーム打合せ



「子どもの育ちを応援します」



しまね “あそぼっ!” の会

<団体目的・事業内容>

あそびの事業をとおして、子どもの主体性・社会性を育み、子どもの育ち応援する

R3年度は

コロナ禍の中で、松江市かんべの里にて「おそとであそぼっ!」を定期的を実施し、鳥取・島根協働事業で構築した山陰両県のネットワークを活用して事業を実施しました。子どもたちの笑顔があふれる毎日を取り戻そうと動いています。

☆子どもサポート事業 子どもとあそび&メディア

おそとであそぼっ!出前 乳幼児の外遊びをすすめるためのプログラム

乳幼児とメディア講座

コロナ禍におけるNPO緊急支援事業費補助金事業 (令和3年度)

おそとであそぼっ!スタッフ養成講座 I N浜田

- ① オンラインスタッフ講座 天野 秀昭さん・西村早栄子さん
- ② 外あそび体験講座 講師: 盆子原 拓さん
- ③ 外あそび「おそとであそぼっ!」スタッフ作戦会議
- ④ 外あそび「おそとであそぼっ!」実施

☆アート・サポート事業

<県共同募金団体指定寄付>

ホッとアートプレゼント 島根大学医学部附属病院小児病棟サポート

- ・ コロナ感染広がりのため、プロのパフォーマンス・たのしい音楽・クリスマス会中止
- ・ カンテンねんどクリスマスプレゼント実施
(島大医学部付属小児センター)
- ・ 絵本カーニバル: 絵本展示2回協力事業

☆ネットワーク事業



しまね子育て子育て支援ネットワークに参画つながるネ!ッットに参画しています。

- ・ こころプロモーション事業 西部参画
- ・ 島根県との意見交換会書面参加

<連絡先>

〒694-0064 島根県大田市大田町大田ハ286

TEL/090-7137-2641

Mail/s-asobonokai@ck2.so-net.ne.jp



浜田のまちの縁側

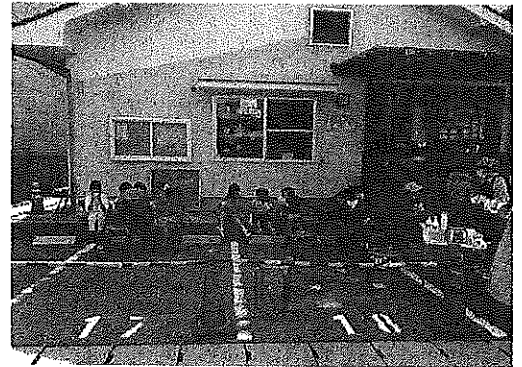
Since 2004

☆目的☆

人が生まれ、育まれ、生き、そして老いて死んでいく、その営みそのものをあたたかくつつんでくれるまちを育みたいという願いから、子どもから高齢者まで、すべての人に開かれた自由な空間を提供し、そこから生まれるゆるやかな交わりが、福祉の増進、社会教育の推進、子どもの健全育成を図り、地域力を育むことを目的とする。

～浜田のまちの縁側の活動の柱～

- ① 地域に開かれた自由な場の提供
(あかちゃんからお年寄りまでみんなの居場所)
- ② 1人1人が自分らしく輝ける場の創出
- ③ さまざまな出会い・ご縁づくり
(行政と市民の協働・地縁と志縁の融合、多世代・異年齢交流)
- ④ みんなでつくっていく縁側、みんなでつくっていく地域
- ⑤ もてなしの心を大切に。
(聴くことがエンパワーメントにつながる)



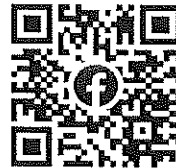
☆事業および活動 2021

1. 子ども事業

コロナ禍、バナナケーキをつくって外でたべたよ。

♥多元参加型子育て・子育てコミュニティの構築。♥子どもまんなか、子ども支援でつながろう！

- *子どもの居場所づくり：水・土（まちの縁側）/ 放課後あそび隊（@三階小・石見小計19回）
- *まちづくりセンターと協働実施：放課後あそび隊、いわみっ子まつり夏
- *最寄りの放課後児童クラブの支援
- *広げよう！子どもの権利条約～hamada～（西部つながるネット有志による）のプロジェクト始動。
- ・はまだ市民一日議会（7月）にて、浜田市に子どもの権利条例策定を提言。
- ・子どもの権利条約31条のひろば 実行委員会参加 センターフォーラムの浜田サテライト会場企画
<https://kodomo31.jimdosite.com/>
- ・プロジェクトのFacebook開設



2. コモンミール事業

♥縁側での出会いと交わりが地域力を育む。

- *わんでいしえふ・えんがわCafe：未実施
- *月1回の子どもの居場所 ニコニコキッチン

3. 社会教育事業 ♥シチズンシップを育もう。学び関わることを楽しく。

- *地域学校協働活動のコーディネーター 縁側スタッフより3名
- *「お母さん・赤ちゃんに触れあおう」（浜田一中2年生総合）→
2008年度に中2で参加した生徒がお母さんになって再び参加してくれました。赤ちゃんで参加した子どもが中2で再び参加！
- *市民活動団体へのスペース貸し、相談等
- *みはしまちづくりネットワーク 子ども部会 参画
- *社会教育の再設計シーズン3「民設公民館を考える」オンライン まちの縁側の活動紹介

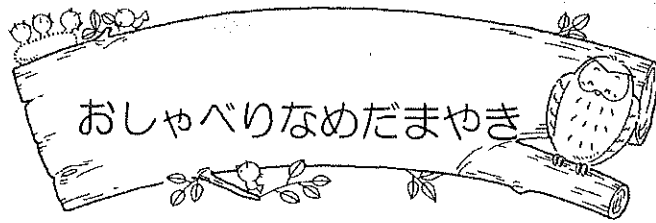


4. 情報発信事業

- *ブログ・チラシ・パンフによる発信
- *事例発表（島根県立大学他）

連絡先：〒697-0043 島根県浜田市相生町3808
 浜田のまちの縁側 代表 栗栖真理
 e-mail：hamada-engawa@yellow.plala.or.jp

ブログ：<http://blog.canpan.info/h-engawa/>



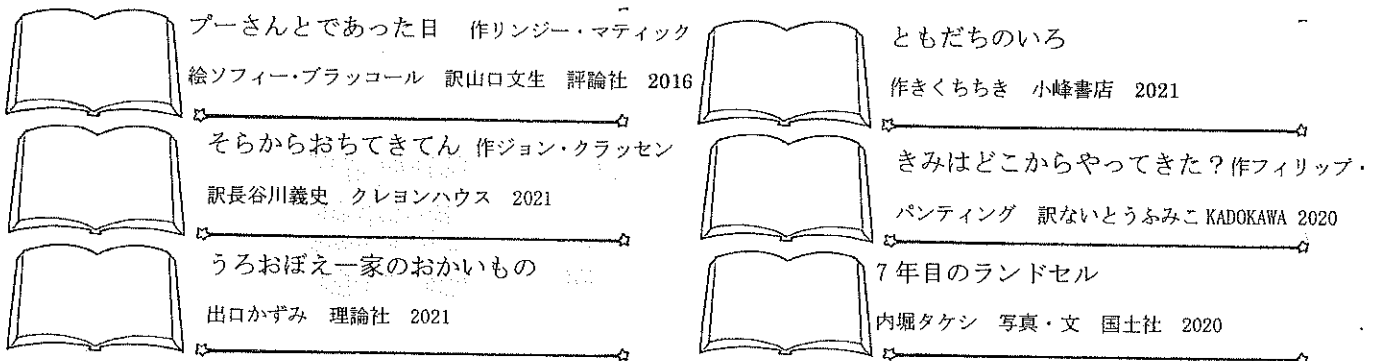
おしゃべりなめだまやきは、絵本大好き人間の集まりです。メンバーは浜田市内の小中学校で読み語りをしたり、乳幼児健診時のブックスタートのお手伝いなど、絵本に関わる活動をしています。月一回のミーティングでは、絵本のあれこれ、子ども達を取り巻く環境など、気になることをわいわいがやがやおしゃべりしたら、子ども達に届けたい絵本を探求しています！

2021年度の活動

めだまやきミーティング 場所 浜田 まちの縁側

★4月29日 ★5月31日 ★6月29日 ★7月30日 ★8月31日 ★9月28日
 ★10月29日 ★11月30日 ★12月21日 ★1月コロナのため中止
 ★2月25日 ★3月25日

紹介された絵本の中から…



今年度は、新型コロナの影響を受け、1月のミーティングができませんでしたが、それ以外は実施できました。学校での活動は、小学校によって、再開できたりできなかったりですが、ブックスタートでのお母さんと赤ちゃんに絵本を読む活動は、相変わらずできない状況が続いています。

今年度もメンバーそれぞれの個性が出る絵本を紹介し合いましたので、その一部を紹介いたします。ここに挙げたのは、出版年が新しいですが、20年くらい前の本で図書館の閉架書庫に入っている本も紹介され、もっと人目に触れるといい本なのになどと話していました。

色々な絵本に出会い、今年も楽しんだ1年でした。

2021年度おはなしタンポポ活動報告

会員8名で活動しましたが、コロナのため中止したものもあり、思い通りにはいきませんでした。これからも研鑽を積み、楽しいおはなし会を届けていきたいです。

幼稚園、保育園おはなし会

夕日ヶ丘聖母幼稚園年長 10:00～ 年中 10:30～ 6/21
美川幼稚園 6/30 7/14 10/29
バルナバ保育園年長 5/17 3/24
バルナバ保育園年中 5/19 3/23
みのり保育園 7/21
みのり第2保育園 4/7 5/13 6/10 7/8 11/10 12/10 3/10

小学校おはなし会

原井小学校1年生 10:00～ 2年生 10:30～ 8/5
国府小学校3、4年生 2時間目 3時間目 11/19
国府小学校5、6年生 2時間目 3時間目 11/22
国府小学校5、6年生 2時間目 3時間目 12/3

中央図書館おはなし会

毎月第一日曜日 4/4 5/9 6/6 7/4 8/1 10/3 11/7 12/5 1/9 3/6

図書館おはなし会は、時間を30分から20分に縮小して、マスクをつけて、換気に注意して行いました。

ストーリーテリング勉強会

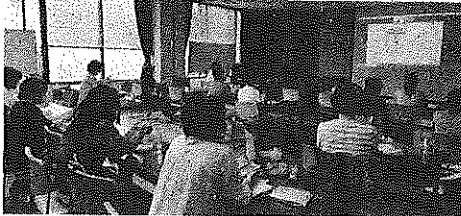
毎月2回勉強会を実施しました。1月は中止しました。



令和3年度 Codomoto+事業報告書

1. 「ためまっぷ」を活用した子育て情報のプラットフォーム構築

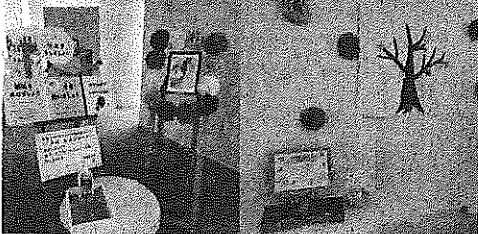
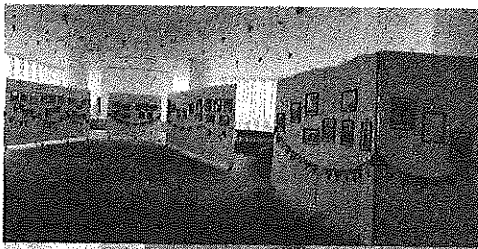
- ・ためまっぷについての勉強会（参画する組織、団体向け）
⇒6月11日 浜田まちづくりセンターで実施 7団体 14名参加
- ・登録組織、団体が各自、事業、イベント、勉強会などをためまっぷに投稿し一緒にマップを作っていく



2. つなぐ・つながる・子育ての輪フォーラム開催

- ⇒コロナ禍で開催が難しかったため、他の子育て支援の活動とコラボして、浜田市世界こども美術館で「絶賛やるやる期写真展」を共同開催

3月2日～3月6日(5日間) 約150名観覧 撤収3月8日(火)

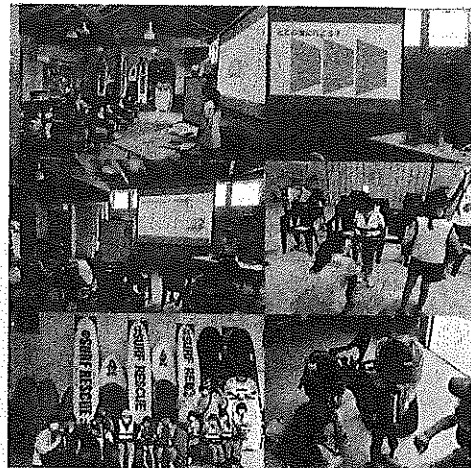


3. Codomoto+の中に「育海～HUG K UMI～クラブ」を立ち上げ、海に関するあそびや活動を実施する

- ⇒6月27日にビーチクリーン&ウォーターリスクマネジメント教室を実施

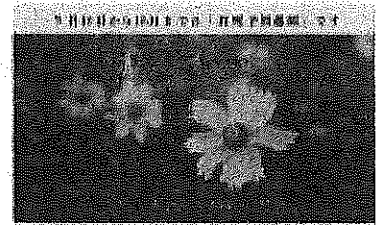
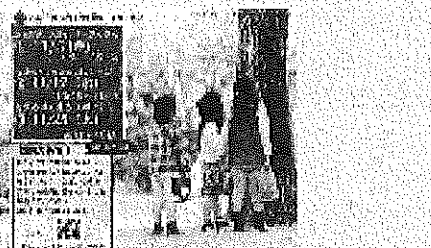
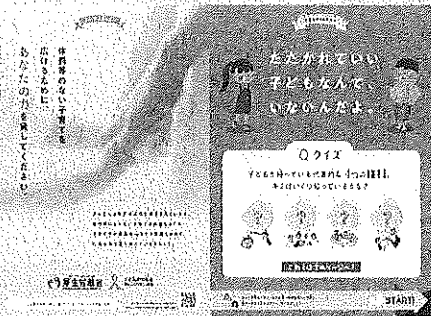
大人4名 子ども9名参加

YouTube 視聴 15名



はまだCAP

引き続きのコロナ禍の中、活動依頼は少ないままでしたが、毎月の定例会は欠かさず、研修を続け、主催事業を開催しました。



CAPプログラムを、毎年恒例の益田市のこども園に届けました。（1園はコロナ事情により中止）。浜田市内では依頼無し。

自死防止につながるSOSの出し方教育としてのさくらんぼプログラムを浜田市内の中学校1校に届けました。【→市報で取り上げていただきました】

秋には、昨年引き続き、体罰防止の啓発チラシを市内の全幼保小のこどもたちに配布。関連子育て講座を浜田市内4カ所で計画・実施しました。（1カ所はコロナ事情により中止）

子どもの権利を考える映画会を市内のまちづくりセンターと共同で計画・実施しました。（コロナ事情により1度延期になったが再度計画・実施した）

浜田市子育て支援課、健康医療対策課、教育員会などへ、行政との協働を目指して働きかけをしました。

自死予防対策協議会、いじめ対策協議会などにも出席して、各種情報共有をしました。

【島根CAP】（松江市）

CAPとは、Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の略です。CAPのワークショップでは、わかりやすい人権概念をもとに、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力などの暴力に対して何ができるかを子ども、親、教師、地域の人々に伝えていきます。また、子どもが本来持っている内なる力、可能性を引き出すお手伝いをしています。あなたも、ぜひ、CAPのワークショップを一度体験してみませんか？

【城西プレーパーク実行委員会】（松江市）

「子どもたちの自由な遊びのきっかけづくり」「それを支える大人のネットワークづくり」このふたつを目指して、2002年6月からスタートしました。実行委員会のメンバーは地域住民です。また、城西プレーパークを支える世話人も地域の住民が中心となっています。プレーパーク開園や講演会の開催や、子供たちの活動応援をしています。いきいき活動奨励賞もいただき地域での知名度も上がり注目される反面、今後の活動へのいい意味でのプレッシャーも感じています。

【松江友の会】（松江市）

羽仁もと子創刊の「婦人之友」が110周年となりました。愛と平和と自由の世界を家庭から実現していきましょうとの呼びかけに答えて出来た“友の会”は婦人之友を教科書に活動しています。松江友の会は80周年となりました。婦人之友の今年度のテーマは「4分の3で暮らそう」持ちすぎ、使いすぎいませんか？です。時間の使い方、お金の使い方、気持ちのゆとり、一人ひとりの持つ痛みや問題を共に考えていく歩みを着実に重ねていきたいと思えます。松江は今年、各自の学びたい思いをきめ細かに対応した縫うこと、食生活の勉強班ができました。エプロン、鍋帽子、袋物、バターケーキ、お惣菜班…。震災支援要請にも引き続き答えることができればと思います。子育て中のみなさん一緒に語り、手を動かしてみませんか。

【プレプレまつえキッズ】（松江市）

プレプレまつえキッズは、プレーパーク活動を目的とし、地域の皆様と島根大学及び島根県立短期大学部の支援のもと、学生が主体的に運営・活動している学生団体です。私たちは、主に旧持田小学校跡地などの島根大学松江キャンパス周辺で活動していますが、開園依頼があれば松江市内外の公園などへ出張し、デリバリープレーパーク（デリプレ）も行っております。私たちプレプレまつえキッズは、子どもたちが「やりたい！！」と思ったことを、禁止するのではなく、一緒に考え実行して、子どもたちが自ら「遊び」を作っていけるようなプレーパークを目指しています。楽しく、やりたい遊びをいっぱいできるようなプレーパークを行えるよう努力していきますので、よろしくをお願いします。

【NPO 法人もりふれ倶楽部】（松江市）

NPO法人もりふれ倶楽部は、松江市宍道町のふるさと森林公園を拠点に、山菜やキノコ採取、里山の自然の大切さを体験的に学んでいただく里山自然塾、その子ども版の里山子ども自然塾を通年で実施しています。また、県内数カ所で森林ボランティア活動も行っています。

【みるくの会】（松江市）

「人形と子どもはうそをつかない」と言われる。うそをつくと頭（脳）をよく使うらしい。子どものようになって人形劇を続けている私たちは脳をあまり使わず、のんびりと長生きをするかも知れない。人形劇を始めて10年以上たってしまった。「あんまり上手にならないのも才能」と言われることもある。メンバーも変わらず、マイペースおまけにワンパターンだが、“いのちを育む”作品を演じたいと思っている。美しいもの小さくて弱いものへの愛情があれば、人はそれを頼りに生きていける。私たちの手作りの人形劇を観てください。私たちの名前は「みるくの会」です。

【新日本婦人の会松江支部親子リズムサークル】東部世話人（松江市）

新日本婦人の会は、平塚らいてう、いわさきちひろら32人の女性の呼びかけで1962年に創立。くらし、平和、子どものしあわせ、女性の地位向上のために様々な活動をしています。松江の親子リズムサークルは、1984年にスタート。全身の発達を促すリズム体操を親子のふれあいを大切にお友だちをつくる場として、今日まで代々楽しく続いています。現在、松江市内に10コの特色ある子育てサークルがあり、お母さん達のやりたいことを大切に、まったり～わくわくまで“いっしょに子育て”を合言葉に取り組んでいます。

【NPO 法人おやこ劇場松江センター】代表世話人（松江市）

おやこ劇場松江センターは、1973年以來のすべての子どもたちが夢をもって力強く生きることのできるあたたかい社会をめざして活動しています。様々な事業を通して人と人との関わり、上質な文化体験、野外活動など、会員自身が企画・運営する中で、大人も子どもも一緒に育ち合っています。

【みんなのあそびば】（松江市）

「asoviva とは あそび と viva(万歳\(^o^)/)を組み合わせたことば。特定のフィールドはなくても楽しければどこでもあそび場になる。という想いを込めて付けました。大人も子どもも楽しいことは楽しい♪をコンセプトに親子と一緒に活動できるイベントを開催しています。簡単だけど普段できないことを、親子や参加者同士と一緒に考え、協力し合って楽しめる場所を提供していきたいと思っています。イベントを通じて家族のコミュニケーションや参加者同士の交流につながったらよいと思います。

【Do the Sea】（松江市）

知的しょう害者を対象としたサーフィンスクールです。年数回のスクールとその他、海でのアクティビティ（ビーチクリーンなど）の活動をしています。サーフィンスクールを通して社会とのコミュニケーション、自然とのふれあい、爽快感、高揚感、達成感、好奇心、チャレンジ精神などを育み感情あふれる健やかな成人になってほしいと願いを込めたスクールです。

【おもちゃの病院】（松江市）

「おもちゃの病院」は、子供と共に生きる心の病院として「心の豊かさ」の課題意識を啓発すると共に、子供が大切にしているおもちゃの治療を通して、子供たちに物の大切さ、命の尊さを知らせ、心優しい子育てに貢献する事、とご父兄の方々に年齢に合ったおもちゃの与え方、遊ばせ方を紹介し、育児の参考にして頂いています。また、私たちは、おもちゃの治療で子供たちが喜ぶ顔を見ることが大好きな仲間であり、治療する中で助け合い、完治を喜びあい、みんなでワイワイ楽しい時間を過ごす幸せを感じています。そんな目的の為に、ボランティアをまじめに取り組み楽しんでいる22名の仲間です。

【NPO 法人プロジェクトゆうあい】（松江市）

障がいのある人（子ども～大人まで）の生活を支援する様々な事業に取り組んでいます。活動内容は、障がいのある子どもの放課後活動支援、音楽活動、古本のリサイクル・バスマップすごろくイベントなど

【すまいりーねっと】（松江市）

私たち団体は、いじめや不登校・引きこもり状態の子どもや若者が、生まれ持った個性を活かし育める環境を整えることを目的に、孤立に陥らないように安心できる「居場所」や「訪問・相談」を行い社会へ羽ばたく手助けをしています。子どもや若者が抱えている悩みを一緒に考えるスタンスを大切に共に成長していく支援を心掛けています。必要に応じては医療や福祉、労働、教育関係との連携を図り、社会全体で見守る体制を作りたいと思います。いじめや不登校、引きこもり、若年無業者の支援をに携わってきたスタッフと、実際に不登校や引きこもりを経験し社会復帰をしているピアサポーターが寄り添い、次なるステージへ一緒に進んでいけるよう個別に対応していきます。

【ガキ大将養成委員会】（出雲市）

地域の自然を生かした野外体験会の実施、川遊び教室。流水水泳体験、自然の川での安全管理教室。高所救助技術を生かした「ロープ登り」「ラベリング体験」。放課後子ども教室事業『北陽わんぱくクラブ』。河川事故の防止の為に講習会の実施、事故発生時の捜索救助活動『救助研究会』。アウトドア体験イベントは、国際救助団体の上級指導者、カヌーカヤックの国体選手、ワールドカップ代表選、プロダイバー等、その道のプロを使えばこそハードなのに学校のプールよりも安全な体験会の実施。ここからカッパ並に水に長けた子ども達を養成します。怖い親父が引率するハードな自然体験を通して、子ども達の団体行動と頼りになるガキ大将を養成します。自然の水遊びの為に安全講座では、指導者側の安全管理講座、子ども達に対しての流水水泳、相互救助訓練等を実施します。

【雲南“親業”に学ぶ子育て親育ちの会】（雲南市）

私たち“親業”に学ぶ子育て親育ちの会は、“親業”のゴードン・メソッドを学ぶことにより、「子どもとの関係を今よりもさらに豊かで確かなものにする」お手伝いをします。親子関係は全ての基本ですから、全ての対人関係に有効です。形から入り（自分や相手の）真実に気付く、日本人にぴったりの学習です。

【NPO 法人緑と水の連絡協議会】（大田市）

活動内容・里山環境保全ボランティア・青少年の居場所づくり（ほっとスペースゆきみーる）
ほっとスペースゆきみーる～青少年の居場所～は、大田町の中心位置し、概ね15歳～39歳の方を対象とした会員制のフリースペースです。不登校やひきこもり等の子ども・若者又はそのご家族の相談支援も行っております。

【しまね“あそぼっ！”の会】（大田市）

しまね“あそぼっ！”の会は、あそびの事業をととして、子どもの主体性・社会性を育み、子どもの育ちを応援することを目的に、2020年2月22日発足。子どもの権利条約をベースに、子どもの自発性・主体性を大切にした活動をすすめています。団体の活動は、☆あそぼっ！シリーズ（乳幼児の外あそび「おそとであそぼっ！」）☆長期入院の子どもたちへ「ホッとアートプレゼント」

【NPO 法人浜田おやこ劇場】 西部世話人（浜田市）

浜田おやこ劇場は、1989年に設立し、「創造性あふれる文化環境づくりと子どもとおとながともに育ちあう環境づくりを推進することによって、子どもの社会参画の機会を拡充し、子どもの豊かな成長に寄与すること」を目的とし、日々活動しています。会員制で小さな赤ちゃんからおじいちゃん世代までの異年齢集団で小さな地域のような空間を楽しんでいます。活動はプロの生の舞台芸術鑑賞の機会の提供を核とし、キャンプやそば作り、子育てサロンや中高生サロン、青少年保育ボランティア養成講座や子育て講座などの事業を通して、人と人が温かにつながっていくことを目指しています。

【浜田のまちの縁側】（浜田市）

人が生まれ、育まれ、生き、そして老いて死んでいく、その営みそのものを暖かくつつんでくれる地域を育んでいきたい。縁側のように暖かく、まちに開かれた空間をつくりたいと思いました。それが「まちの縁側」です。「まちの縁側」は、こどもから高齢者まで、すべての人に開かれた居場所づくりをめざしています。車椅子での散歩の途中ちよっとひと休みしたい、学校や家庭以外にも自由に遊べる自分の居場所がほしい、だれかとおしゃべりがしたい、子育てや介護からひとときはなれてくつろぎたい、一人ぐらしなのでたまには誰かのご飯を作って一緒にたべたい、そんなあなたが気軽にたちよることのできる自由な空間です。現在は高齢者、主婦、学生等多様なボランティア 30名で運営しています。

【おしゃべりなめだまやき】（浜田市）

手遊びをしたり、わらべ唄をうたったり、絵本のリズムに合わせて、読み聞かせ。ミュージックパネルシアターあり、エプロンシアターも。おもわず、ニッコリする様な、大人も子どもも楽しく過ごすひとときを、一緒に体験できますよ。

【浜田市子育て支援センター】（浜田市）

浜田市支援センターは、年間約 20,000 人の利用があります。利用者の多くは乳幼児とその保護者ですが、地域のボランティアや支援団体の方も来所されています。センターでは、育児相談や親子の交流事業の他にも、子育て支援に関する拠点施設として、子育て活動を行う団体として連携しながら、地域に出向いた活動に取り組んでいます。

【おはなしたんぼぼ】（浜田市）

私たちは、子どもたちにストーリーテリングで昔話や創作の話を語るグループです。ストーリーテリングとは、絵本や本は使わずに、話を覚えて語るやり方です。耳だけで聞くストーリーテリングによって、子どもたちの想像力が養われ、読書につながると言われています。これからもストーリーテリングが広まるように、子どもたちに楽しいお話をたくさん届けていきたいと思えます。

【浜田フットサルクラブ】（浜田市）

スポーツからまちづくり・ひとづくり・地域づくりを目指す NPO 法人です。浜田市民の健康増進・体力向上・地域コミュニティの建設をめざします。（2021年退会）

【Codomoto+】（浜田市）

「やってみたい」「まなびたい」をカタチに♪Codomoto+と一緒にこども+楽しいを味わおう♪をモットーにお母さんたちの主体的な活動や学びを子育て真っ最中のお母さんたちが企画運営しています。「思いをカタチに」ということ同時に、島根県西部のお母さんたちのネットワーク構築をめざしています。一人ひとりがいきいきと子育てができる島根になるためにお母さんたち自身が持っている力を高め、子育て環境、教育、就労、学び、支援など、子育て世代が自ら考え行動していけるようになるためさらなるネットワークを広げていきたいと思っています。

【うみと】（浜田市）

うみとは「海人・産む人・生み出す人」をキーワードに、楽しく子育てができるように、子育て中の方を中心に想いをカタチにする活動をしています。浜田の美しい海が見える場所でストレスや子育ての悩みなどを解消したり、人や社会との繋がりがづくり、子どもと過ごす環境をつくり、特別な場所ではなく日常に取り込める自然な環境づくりを目指しています。

【はまだ CAP】（浜田市）

* CAP プログラム（就学前向け・小学生向け）/さくらんぼプログラム(中高生向け) を提供することで、子どもたちの人権意識を育み、問題解決の方法、SOS の出し方を伝える。* 子どもへの暴力防止/子どもの自死防止のための講演会・映画会などの開催 * 子どもたちが安心して暮らせるまちづくりに関連する講座の開催など
(2021 年度より参加)

【NPO法人アンダンテ21】（益田市）

アンダンテ21はこれまで、まちづくりを進める団体として、地域活性化の学習会や高津川を取り巻く環境の意識啓発、さらに行行政への提言などを行ってきました。会員相互の協力と自立性を保ちながら、そしてなによりまちづくりを楽しみながらの活動を通して、住民や関係機関との協働作業も拡大してきました。こうした中で、組織活動の継続性を高めるために法的・財政的な強化を図り、公益の一層の増進に寄与できる NPO 法人として、誇れるわが街づくりをめざします。

しまね子育て子育て支援ネットワークつながるネ！ット 会則



(名 称)

第1条 この会は、しまね子育て子育て支援ネットワークつながるネ！ットと称する。

(組 織)

第2条 この会は、本会の趣旨に賛同する団体・個人をもって組織する。

(目 的)

第3条 この会は、子育て子育て支援に取り組む非営利の市民団体と個人のネットワークであり、参画団体等の交流・情報交換・研修・連携・協働を推進することを目的とする。

(事 業)

第4条 この会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 活動交流
- 2 研修
- 3 情報発信
- 4 その他必要な事業

(会 員)

第5条 入会を希望する団体・個人は、世話人会に参加届けを提出する。退会を希望する場合も世話人会に連絡し退会できるものとする。この会の会員は、次の2種とする

- 1 団体会員
- 2 個人会員

(会 議)

第6条 この会は、年1回総会を開催し、次に掲げる事項に関し協議する。

- 1 事業の計画の決定・報告の承認に関する事
- 2 予算の決定・決算の承認に関する事
- 3 世話人の選出
- 4 その他必要な事項

(世話人)

第7条 この会に次の世話人を置き、その任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。代表1名、東部・西部担当各1～2名、事務局1名を選任する。

(事務局)

第8条 この会の事務局は、島根県松江市中原町71番地に置き、事務を処理する。

(会の経費)

第9条

- 1 この会の会計は、会費及び寄付金をもって当てる。
- 2 会費は、年額300円とする
- 3 会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる

(その他)

第10条 その他必要な事項については、そのつど協議する。


附 則

- 1 この会則は、平成22年9月17日から施行する。
- 1 この会則の変更は東西部総会後の 令和2年6月29日から施行する

しまね子育て子育て支援ネットワークつながるネ！ット参加団体一覧

番号	団体名	所属	
1	NPO法人おやこ劇場松江センター	東部	
2	みるくの会	東部	
3	松江友の会	東部	
4	城西プレーパーク実行委員会	東部	
5	プレプレまつえキッズ	東部	
6	新日本婦人の会松江支部親子リズムサークル	東部	
7	島根CAP	東部	
8	雲南“親業”に学ぶ子育て親育ちの会	東部	
9	特定非営利活動法人もりふれ倶楽部	東部	
10	ガキ大将養成委員会	東部	
11	浜田のまちの縁側		西部
12	NPO法人浜田おやこ劇場		西部
13	浜田市子育て支援センター		西部
14	おしゃべりなめだまやき		西部
15	松江おもちゃの病院	東部	
16	みんなのあそびば	東部	
17	Do the Sea	東部	
18	NPO法人浜田フットサルクラブ		西部
19	NPO法人プロジェクトゆうあい	東部	
20	NPO法人緑と水の連絡会議		西部
21	おはなシタンポポ		西部
22	すまいりーねっと	東部	
23	NPO法人アンダンテ2 1		西部
24	CODOMO+		西部
25	しまね“あそぼっ！”の会		西部
26	うみと		西部
27	はまだCAP		西部

つながるネ！ット参加団体
募集中



交流しゆがら、いっしょに活動しませんか？

参加すると・・・

- ・他の団体との交流により、「元気 アイデア」がもたえます。
- ・顔見知りになることで、他団体との連携活動もスムーズになります。
- ・自分たちだけではできないことも、ネ！ットの仲間と一緒に実現できます。
- ・HP等により、活動情報の発信ができます。
- ・行政との連携により、子育てしやすいまちづくりに取り組めます。

◆ お問い合わせ先 ◆

【代表世話人】

NPO 法人おやこ劇場松江センター
 〒690-0874 松江市中原町71番地
 TEL/FAX 0852-22-4937
 E-mail oyakomatsue@gmail.com

【東部世話人】親子リズムサークル

〒690-0884 松江市南田町 112-3
 TEL/0852-21-0943
 E-mail:naru.miya.7@ksj.biglobe.ne.jp

【西部世話人】NPO法人浜田おやこ劇場

〒697-0024 浜田市黒川町1124-5
 TEL/FAX 0855-23-6396
 E-mail oyako-chan@h8.dion.ne.jp

しまね子育て子育て支援ネットワーク

つながるネ！ットは、

子どもを取り巻くさまざまな問題に取り組む非営利の市民団体による

交流・情報交換・研修・連携を目的としたネットワークです

つながるネ！ット

2021年度 活動報告書

発行日 2022年 10月

発行者 つながるネ！ット

制作 つながるネ！ット